



# 高松市議会 News No.24 香川 洋二

保守系無所属 (資格 獣医師/学芸員)

## 6月定例会一般会計補正予算 可決3億56百万円

平成22年6月定例会は6月11日から25日間の会期で開催され、一般会計補正予算3億56百万円、人事案など22議案が原案通り可決。補正予算の主たるものとしては県の雇用対策2基金の活用。

## 犬の登録等業務合併支所 でも。狂犬病対策一步前進

6月定例会では5分野26項目を一般質問。特に口蹄疫、狂犬病について専門分野として問いただした。

我国では「狂犬病予防法」に基づき、飼い犬は生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられている。国内では半世紀以上狂犬病発生が



認められないため、登録と予防接種件数が低下。しかし、中国、インド等近隣諸

国では我国の年間交通事故死亡者数以上亡くなっている。口蹄疫の拡大からわかるように、我国でいつ狂犬病が発生しても不思議でない。本市の場合、登録手続きは高松市保健所もしくは(社)香川県獣医師会加盟の動物病院が主で、合併町の人々は登録手続きが不便。そこで、支所での手続きを質問。市長は「登録業務、狂犬病予防注射済票交付などの手続きを支所で扱えるよう検討する」と答弁。ちなみに狂犬病の致死率は100%近い。

## 高松市の教育現場特集 教員の多忙感と全国学力・学習状況調査の問題点

教員の多忙感は年毎に増加。香川県教職員連盟では本年5月教員の意識調査を行なった。教員が特に勤務状況の中での多忙と感じる理由のトップは事務処理の増大。次に生徒の問題行動、保護者との関係。また、平均退庁時間は40.9分が19時20時、次に31.4分の20時21時。平均退庁時間は19時45分。平均時間外勤務は約3時間。そこで「事務処理負担軽減ならびに、軽減策の取り組みまた県教育委員会と協働する考えを」質した。教育長は「退庁平均時間の短縮に向け管理職を指導また、改善に努め、県教育委員会へは軽減に対する研究組織の立ち上げを要望する」と答弁。保護者も子育ての原点が家庭であることを再確認することが必要。

全国学力・学習状況調査が今春実施された。本年度は抽出調査校と希望利用校に分かれ、本市では小中合わせて抽出校37校希望利用校34校市内全校が参加。民主党政権では無駄の排除と教育現場での競争原理排除という理由で、抽出方式を採用。記述部分では評価の差異が認められることから、全国との比較等が希望利用校では出来なくなり、学力進捗度の科学的評価が出来ない問題が発生。「来年度も抽出方式をおこなうのであれば、希望利用校の採点等に関わる経費を県費で賄うよう強く要望すること」と質問。教育長は「採点基準の統一化の問題もあることから、採点集計に関わる予算に関し香川県教育委員会に要望する」と答弁。

## シスターシティーウィーク制定へ

本市は来年2011年にアメリカフロリダ州セントピーターズバーグ市と姉妹都市提携50周年を迎える。過去2回シスターシティーウィーク制定を要望したが、今回節目となる来年の記念事業の前後を国際交流週間として検討したいと答弁。



## 6月定例会一般質問

<b>1 口蹄疫ならびに狂犬病</b>
本市における牛、豚を飼育している畜産農家数および頭数
宮崎県での発生を受け、本市ではどのような対策を講じたのか。また、香川県との連携状況
本市の食肉センターでの肥育牛等の受け入れ状況
今回の口蹄疫等経済活動に関わる危機管理、緊急事態等対処計画
本市における過去3年間の犬の新規登録
愛犬の登録、狂犬病予防注射済票交付、犬が死んだ時の登録抹消等の事務手続きを支所出張所でも行なえる考え
<b>2 高松市民病院香川分院</b>
6月1日現在の香川分院における医師、看護師ほか病院に関わっている正規職員数、また、正規職員以外の職種
香川分院における過去3年間の救急患者数と救急患者中入院した人数
過去3年間高松市が一般会計から香川分院へ繰入れた負担金、補助金の総額と内訳及び平成21年度までの累積赤字額
赤字を少しでも少なくするために有床の病院形態から無床の診療所に変更する考え
新病院開院を半年でも早くすることが、香川分院健全化の一助となる。市長の新病院に対する決意
<b>3 エネルギー照明</b>
本市における街路灯防犯灯の設置灯数
毎年導入する防犯灯数と種類

防犯灯の設置と四国電力との協力関係
環境の負荷軽減を図るため、既存の防犯灯はLED型に切り替え、新規設置は積極的にLED型を取り入れる考え
<b>4 国際交流</b>
本市における外国人登録者数及び国別から分析できる特色
本年と来年は南昌市、セント・ピーターズバーグ市両市の国際交流の節目の年。これを機会にシスターシティーウィークという冠をつけ、市民の国際理解・協力を弾みをつける考え
<b>5 教育問題</b>
教育現場における市旗の扱いについて市長の率直な考え
教育現場における望ましき国旗、市旗の扱いについての意見
単位PTA、各地域コミュニティー組織への高松市教育振興基本計画書の配布はどうなっているのか。PTA会員、地域コミュニティー組織への周知、理解なしでは施策の成功はありえない。情報共有のためどう取り組むのか
平成22年度全国学力・学習状況調査の本市における抽出校と希望利用校数及び参加児童生徒数
高松市教育委員会は香川県教育委員会に対し、文部科学省が来年度全国学力・学習状況調査を抽出校方式を用いて行なうのであれば、希望利用校の採点集計にかかる費用を県費で予算化するよう強く申し入れる考え
教員の退庁平均時間に対する感想
多忙とを感じるものの一番は事務負担。事務負担軽減のため教育計画の扱いや週案の改良など、教員と改善に向けて取り組む考え
事務処理軽減と安全性を考える中で、電子認証システムを導入する考え
事務負担軽減を図るために香川県教育委員会に対し、教員の事務負担軽減の研究組織を立ち上げるよう働きかける。また、教員を増員要望する考え
<b>議会中継録画他情報は香川洋二ホームページ</b> http://www.kagawayoji.com/